

第13次労働災害防止計画5カ年計画

筑西労働基準監督署

はじめに、筑西労働基準監督署では1958年に第1次労働災害防止総合5カ年計画が策定されて以来、これまで12次にわたり労働災害防止計画を取り組んできました。これにより管内事業場における安全衛生管理水準は大幅に向上され、労働災害は順調に減少していることから、各5カ年計画毎の期間年平均（計画期間中の5年平均）は、過去最少値を更新し続けている状況となっております。

しかしながら、近年、全国的に60歳以上の労働者が増加するに連れ、死傷災害に占める当年代の割合も増加傾向にあること、働き過ぎにより健康が損なわれている傾向があること及び多種多様な化学物質が使用されていることにより、これらの化学物質にばく露されるおそれがあること等、更に働きやすい環境を維持するためには、今後も予断を許さない状況にあります。

このため、当署では、労働者一人ひとりがかげがえのない存在であり、それぞれの事業場において一人の被災者も出さないという基本理念の下、より良い将来の展望を持ち得るような管内（筑西市、結城市、下妻市、桜川市及び八千代町）を目指し、2018年度を初年度とする「第13次労働災害防止計画5カ年計画」を下記のとおり策定しました。

よって、当署は、目標達成のため様々な機会を活用し、実効ある取り組みを推進することといたします。

つきましては、事業場におかれましても、本計画の趣旨をご理解の上、労働災害防止に積極的に臨まれるようお願いいたします。

記

1 計画の期間

2018年度から2022年度までの5カ年計画

2 計画の目標

(1) 死亡災害の減少

①第13次防期間中の死亡災害を第12次防期間中発生件数の15%以上の減少を目指す。（目標件数11人以下）

②第13次防期間中に死亡災害ゼロ連続300日間を達成させる。

(2) 死傷災害（死亡災害及び休業4日以上労働災害）の減少

①2017年と比較して2022年までに5%以上の減少を目指す。

（2022年目標件数269人以下）

②製造業、建設業及び運輸交通業を重点業種とし、2017年と比較して2022年までに10%以上の減少を目指す。（各重点業種の目標件数：製造業95人以下、建設業35人以下、運輸交通業44人以下。）

3 計画の主な重点事項（全業種共通事項）

(1) 死傷災害を減少させるための対策の推進（死亡災害の撲滅を目指した対策及び死傷災害件数を減少させるための対策の推進）

- ①転倒災害防止対策の推進（STOP!転倒災害防止プロジェクト茨城）
- ②交通労働災害防止対策の推進（交通労働災害防止のためのガイドライン）
- ③非正規労働者等の労働災害防止
- ④中高年齢者による労働災害防止
- （2）過重労働防止等の労働者の健康確保対策の推進
 - ①過重労働防止対策の推進
 - ②ストレスチェックの適切な実施によるメンタルヘルス不調の未然の防止
 - ③メンタルヘルス対策の推進
 - ④腰痛の予防（職場における腰痛予防対策指針）
 - ⑤熱中症の予防（WBGT値の活用による適切な措置）
 - ⑥受動喫煙防止対策の推進
- （3）傷病を抱える労働者の健康確保対策の推進
 - ①治療と職業生活の両立支援のためのガイドラインの周知・啓発
 - ②地域産業保健センターの活用促進
- （4）関係行政機関、労働災害防止団体等との連携及び協働による取組の促進
 - ①関係行政機関及び労働災害防止団体等と定期的に連絡会議を開催することにより、労働災害防止関連情報を共有すること及び合同安全パトロールを実施すること。

4 重点業種の具体的な取組

- （1）製造業
 - ①食品加工用機械及び金属加工用機械等による挟まれ・巻き込まれ災害の防止
特に機械の清掃、点検、修理又は調整等の非定常作業における労働災害防止の強化。
 - ②粉じん障害防止対策の推進（第9次粉じん障害防止総合対策の推進）
 - ③化学物質等による健康障害防止対策の推進（化学物質のリスクアセスメントの促進、化学物質を取り扱う労働者への安全衛生教育の充実（SDSの適切な活用））。
- （2）建設業
 - ①法令に基づく墜落防止措置の徹底強化
 - ②二次的な墜落防止措置として、「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」の推進、高所作業時における墜落防止保護具としてフルハーネス型安全帯の使用促進。
 - ③石綿による健康障害防止対策の推進
- （3）運輸交通業
 - ①トラック荷台からの墜落・転落災害防止の強化
 - ②「交通労働災害防止のためのガイドライン」に基づき、交通労働災害防止のための管理体制の確立、適正な労働時間等の管理・走行、教育の実施、健康管理等を含め、交通労働災害防止に対する意識の高揚及び荷主・元請等による配慮等の積極的な推進。